

沖縄空手世界大会における競技補助員（ボランティア）の役割

1. 記録係（各コート2～3名）

- ・ 試合開始前に、選手から提出された型申告書から競技記録用紙に型名を記録するとともに、選択できない型が記載されている場合は、修正を指示する。
- ・ 各選手の演武開始前に、演武する型名を記録席に設置されたボードに表示する。
- ・ 演武終了後に、審判員の出した点数を競技記録用紙に記載するとともに、最高点と最低点を除いた得点を算出する。
- ・ 各試合結果の記録後は、監査のチェックを受けるとともに、型申告書を選手に返却する。
- ・ 全試合終了後は、結果を確認し（順位を確認し）、監査のチェックを受けた上で、主審に結果を報告する。

（記録係の役割）

	試合の流れ	記録係の役割
①試合前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審判員、補助員、選手は10分前までにコート集合。 ・ 選手は、型申告書（IDカード裏面）に申告型を記載し、記録席に提出。 	
②試合開始	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整列後、試合開始 	
③演武開始時	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼッケン順に演武開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選手がコートに入る際に、申告した型名を、全審判員が見えるように記録席のボードに設置する。（演武終了まで）
④演武終了時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選手の演武が終了し、告示係が審判員の点数を読み上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 告示係が読み上げた点数を、「競技記録用紙」に記録。（1人はパソコン担当、1人は手書き担当。） ・ 点数のうち、最高点と最低点を除く合計点（⇒得点）を計算し、両担当の得点が一致することを確認し、得点を告示係に告げる。 ・ 演武を終了した選手に、型申告書を返却する。 <p>（以上を全選手の演武が終わるまで繰り返す。）</p>
⑤試合終了	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種目全選手の演武が終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両担当で、選手の得点による順位を確認し、「競技記録用紙」に記載し、監査のチェックを受ける。 ・ 監査のチェック、押印後、競技記録用紙を主審に渡し、結果を報告する。

2. 指示係（各コート1～2名）

- ・ 試合開始前から終了まで、選手の誘導、整列を指示する。
- ・ 試合開始前に、競技規程に基づき選手の服装をチェックし、規程に違反している場合は、修正を指示する。
- ・ トーナメント方式の場合は、試合開始前に赤、白の腰紐を配付し腰に結ぶよう指示するとともに、試合終了後は腰紐を回収する。

（指示係の役割）

	試合の流れ	指示係の役割
① 試合前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審判員、補助員、選手は10分前までにコート集合。 ・ 選手は、型申告書（IDカード裏面）に申告型を記載し、記録席に提出。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選手をゼッケン順に整列させるとともに、服装（古武道の場合は、武具の検査済みシール）をチェックする。 ・ 服装が、規程に反している場合は、修正を指示するとともにコート長に報告する。
② 試合開始	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整列後、試合開始 	
③ 演武開始時	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼッケン順に演武開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次に演武する選手を、コート入退場位置へ整列させ、順番がきたらコート内へ誘導する
④ 演武終了時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選手の演武が終了し、告示係が審判員の点数を読み上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演武中は、次の選手の誘導、服装をチェック。 ・ 審判団協議などで、選手を場外に移動させる必要がある場合など、適宜、選手に指示を行う。 ・ 演武を終了した選手には、記録席からIDカードを受け取り、もとの位置で待機するよう指示。 (以上を全選手の演武が終わるまで繰り返す。)
⑤ 試合終了	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種目全選手の演武が終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主審の結果報告時など、選手の移動、整列を指示する。

3. 告示係（各コート1～2名）

- ・ 演武開始時に、選手のゼッケン番号のコールを行う。
- ・ 演武終了後に、審判員の出した点数を第1審から順にコールするとともに、記録係の集計後に、得点のコール、掲示を行う。

（告知係の役割）

	試合の流れ	告知係の役割
①試合前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審判員、補助員、選手は10分前までにコート集合。 ・ 選手は、型申告書（IDカード裏面）に申告型を記載し、記録席に提出。 	
②試合開始	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整列後、試合開始 	
③演武開始時	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼッケン順に演武開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演武を行う選手を「ゼッケン●●番」とコールする。（氏名の読み上げは不要。）
④演武終了時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選手の演武が終了し、告示係が審判員の点数を読み上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主審から時計回りに、「第1審●●点、第2審●●点、・・・」と点数を読み上げる。 ・ 点数の読み上げは、小数点第2位まで行う。（例：第1審が8.00であれば、「ダイイッシン、ハッテン、ゼロゼロ」と読み上げ。） ・ 記録係が得点（合計点）を計算したら、その得点を採点表（大）で掲示するとともに、「ただ今の得点●●点」とコールする。 <p>（以上を全選手の演武が終わるまで繰り返し。）</p>
⑤試合終了	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種目全選手の演武が終了 	